令和８年度 AKITA 女性アスリート SMILE プログラム血液検査事業　実施要項

秋田県スポーツ振興課

パフォーマンスの低下やスポーツ活動に向かう意欲の低下を防ぎ、生涯にわたり笑顔でスポーツに取り組むための支援として、血液検査の実施により女性アスリートの三主徴といわれる「エネルギー不足」「無月経」「骨粗鬆症」を早期発見し、医学・栄養学の分野から個人へ具体的なフィードバックを行う。

１　対　　象　　秋田県内でスポーツに取り組む中学生・高校生の女性アスリート

２　実 施 日　　一期：令和８年８月　６日（木）
二期：令和９年１月　７日（木）、令和９年１月８日（金）

３　場　　所　　秋田県総合保健事業団中央健診センター
（秋田市川尻町字大川反２３３－１８６）

４　日　　程　　１４：００～　　受付（集まり次第説明）
１５：００～　　採血・身体測定終了後解散

５　募集期間　　一期：令和８年６月５日～令和８年　７月１６日まで（定員になり次第終了）
二期：令和８年６月５日～令和８年１２月１５日まで（定員になり次第終了）

６　定　　員　　８０名（各期４０名）※チーム１０名～２０名程度、個人での申込も可

７　実施内容　　血液検査、身体測定を実施し、貧血、骨、エネルギー不足などについて評価を行い、医師、管理栄養士が個人及びチーム（個人が同意した場合のみ）へアドバイスを行う。

８　費　　用　　採血料、診断料無料

９　申　　込　　Google フォームで申し込み（申込の後に同意書、名簿、アンケートなどの提出があります。）

【問い合わせ先】
秋田県スポーツ振興課　TEL.018-860-1242　伊藤

１０　申込条件　・自分の体の状態を理解し競技生活に生かそうとする意欲のある女性アスリート
・中央健診センター（秋田市）で指定された日の１５：００～１５：３０に採血が可能なチーム又は個人
・採血日にチーム責任者又は保護者が１名以上引率可能であること
〈以下の内容に同意できること〉
・測定した数値は、個人を特定しない形で秋田県のスポーツ振興に活用すること
・測定結果及び、医師、栄養士からのアドバイスを希望によって本人・保護者又は指導者へ送付すること
・事前アンケート及びフィードバック後の事後アンケートに協力すること
・別紙「採血に関する注意」について理解すること

採血に関する注意

採血は基本的に安全性の高い手技ですが、まれに合併症が起こることがあります。しかし、採血によって得られる情報はアスリートにとってけがや病気を予防し、食事や休養などを見直すきっかけとなることが期待できます。

採血に伴う合併症に関しては、下記の「採血に伴う合併症について」をお読み下さい。

このような「採血」のリスクをご理解の上、採血をお受けいただきますようお願い申し上げます。

なお、検査当日、血管が見えにくいなど採血が困難と判断した場合、あるいは２回穿刺しても採血出来なかった場合は、やむを得ず検査を中止する場合がございますのでご了承ください。

「採血に伴い考えられるリスク」

《皮下血腫、止血困難》

採血中に血液が血管外に漏れ出したり、採血後の止血操作が不十分な場合に起こります。

※血をサラサラにする薬（ワーファリン・プラビックスなど）を服用している方は、止血しにくいため、十分な止血（止血時間を長くする）が必要です。

※採血後数時間は、重いものを持ったり、激しい運動など採血部位に負担をかけないようにしてくだい。

《アレルギー・過敏症》

採血時の消毒薬（アルコール）やスタッフの手袋（ラテックス）などで、かゆみ、発疹を初めとするアレルギー症状が出現することがあります。

《血管迷走神経反応（VVR)》

心理的に緊張、不安が強くなることにより神経が興奮し一時的に血圧が低下し、めまい、気分不快、冷や汗、失神などを引き起こします。

※頻度は０．０１～１％

《神経損傷》

採血時の針の穿刺時、または採血後に指先へ拡がる痛み、しびれなどを生じることがあります。穿刺部位付近の神経の一部損傷によるものです。大部分は数週間以内に消失しますが、長期になる場合もあります。

※頻度は、約１万～１０万回の穿刺に１回